

地域だより

いしばし

第28号 2020年3月
石橋地域コミュニティ推進協議会



メッセージ

石橋地域コミュニティ推進協議会の会長を引き受けまして、早くも1年を迎えるようとしてあります。

この間、各部会で様々な事業が提案され実施されてきましたが、これらの事業を一つがなく終えるように推進して参りました。また、地域の各種団体の方々の事業にも柔軟に対応して来られました、これも皆様のご協力のおかげと感謝しております。

近年、日本全国で毎年のように大規模災害が発生し、昨年も台風19号を始め各地で大きな災害が生じました。これら災害への危機感から、自主防災会及び安全部会は防災訓練を実施し多くの皆さん方に防災訓練を体験していただきました。こうした体験が災害から自分自身を守る最大の備えになります。(防災訓練参照)

さて、富田市長を迎えて、地域分権制度の抜本的な見直し案が提案されました。石橋地域コミュニティ推進協議会としましては、提案内容を詳しく検討し対応して参ります。今後とも宜しくお願い申し上げます。



会長・松井好一朗



地域分権制度の抜本的見直し案の概略（続きは、次号にて紹介予定）

- * 予算提案権については令和3年度で廃止し、令和4年度より新たな制度でスタート。
- * 池田市地域分権の推進に関する条例、池田市地域分権推進基金条例についても廃止し、新たな規定を定める予定。
- * 予算提案権のうち市実施事業については、各小学校校区に(仮称)地区会議を設置し、地域計画をもとに地域要望を汲み上げる制度に移行する。地域実施事業については、各地域の事情により、地域コミュニティ推進協議会が重点的に行っている事業及び今後継続していく必要があると認められた事業に対して、補助率100%上限で助成。

石橋公園は現状維持（敬老の里構想で、場所の移転や形状変更はありません。）

石橋公園は石橋校区内のほぼ真ん中に位置し、様々なに利用されてきました。公園内にはメタセコイア、ケヤキ、藤の木、等の大きな樹木と共に低木の庭木もあり、また花壇、遊具、健康器具、砂場、等があつて近隣住民の遊びや憩いの場、さらに納涼大会等の娯楽に利用されてきました。近年は自然災害が頻発しており避難場所として、また防災器具類の保管倉庫も設置され万に備えています。そのため、石橋公園は石橋校区内の欠かせない重要な役割を果たす公園となっています。

しかしながら、石橋公園に隣接する敬老会館や保育所等は老朽化に伴い池田市の「敬老の里構想」が浮上し、今後の件で長年、石橋校区内でも様々な意見が出されてきました。結果、昨年3月「敬老の里基本構想」がまとめられ、敬老会館の敷地内に機能を高めた新しい施設(新敬老会館、新やまと学園、新保育所)を建設する方向性が示されました。このため、石橋公園は場所の移転や形状変更が心配されましたが、現状を維持することとなりました。



● 遊具



● 花壇



● 健康器具

「敬老の里基本構想」の概要

石橋地域に大きな影響があると思われたことから、本件の経緯を取り上げることにしました。

1. 経緯

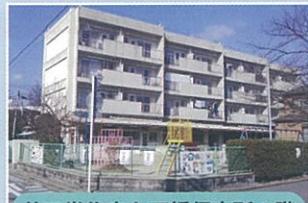
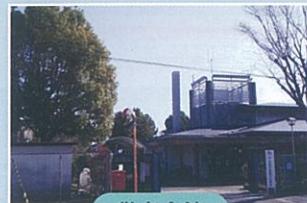
池田市の石橋校区内にある敬老会館(昭和47年)、養護老人ホーム白寿荘(昭和48年)、軽費老人ホーム万寿荘(社会福祉法人大阪府社会福祉事業団所有)といった高齢者福祉施設が集まる地域は、「敬老の里」として親しまれてきました。また周辺は井口堂住宅、石橋保育所、やまばと学園や共同利用施設、石橋公園、石橋小中学校がある多彩な地域です。

近年、老朽化が進み少子高齢化の時代となって、多様化するニーズや子育て支援、等に対応するため、施設の複合化・多機能化が必要となっていました。そのため、敬老の里プロジェクトとして様々に検討され、石橋校区の皆様にも幅広い意見や提案をいただいて参りました。結果、平成31年3月にこのエリアの再構築に関する大きな方向性を示した基本構想がまとめられました。

2. 各施設の整備の方向性 (4. 地域全体の将来ビジョンを参照)

各施設の概要と主な課題が整理され、方向性がまとめられました。(10月時点で既に予定より1年遅れ)

◆ 敬老会館 ……機能、規模の見直しを図り建替え
(池田市の人気施設)
令和4年4月完成予定



◆ 白寿荘 ……機能を民間に移行、廃止
◆ 石橋保育所 ……機能を残しつつ建替え
令和5年4月完成予定



◆ 井口堂住宅 ……機能を他の公営住宅等に移行
◆ やまばと学園 ……機能の拡充を考慮しつつ建替え
(池田市全体で利用)
令和5年4月完成予定

◆ 花園会館 ……機能、規模の見直しを図りつつ建替え



3. 施設再編整備に関わる基本方針について

機能面

- 各施設の特色を活かしつつ、今後の時代に柔軟に対応できる多世代交流の施設とする。

品質面

- ユニバーサルデザインの導入、耐震性確保等により安全、安心の施設とする。

財務面

- 維持管理費や運営コストの削減を図り、持続可能な経営が出来る施設とする。

多世代交流拠点のイメージ(⑥の詳細)

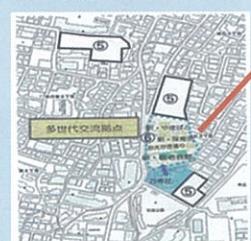


4. 地域全体の将来ビジョン

今後の急激な人口減少や少子高齢化社会に対応していくため、散在している施設を敬老会館用地を中心とする位置に集約配置し多機能化・効率化を図る。また、多世代間の自然な交流が生まれるような地域整備を図り、石橋公園や万寿荘との一体的な繋がりを目指すものとする。



土地活用の将来ビジョン



参考資料：池田市敬老の里基本構想 平成31年3月版

5. 課題

「敬老の里基本構想」がまとめられましたが、実際にどのように移行するのか、移行方法や期間、また暫定処置が取られるのか、等の検討課題が山積しているのが現状と言えます。

令和元年度の 提案事業と地域イベント～いろいろありました。



石橋公園に街路灯2台設置(9月)

石橋公園内に新しい街路灯を2台設置し、合計7台になりました。今までと同じレトロ調の街路灯で、トイレの横と滑り台等の遊具のある個所に設置しました。5台の街路灯の間でやや薄暗く不安な箇所も、安心できる明るさになりました。



新しい街路灯(トイレの横 昼と夜)



新しい街路灯(遊具の横 昼と夜)



ペットボトルキャップ回収及びリサイクル

3年間のペットボトルキャップ回収の状況

平成29年度 545.8 Kg

平成30年度 547.5 Kg

令和元年度 533.8 Kg

(令和2年1月5日現在)

ペットボトルキャップの回収にご協力を
お願いします。



各会館に持ってきてね。

第6回 ナイトフェスタ 令和元年9月14日(土) 午後4時～午後8時 石橋小学校

オープニングの金管クラブの演奏が終了と共に、各テントでは焼きそば、ウォンバット焼き、フランクフルト、輪投げ等のお店が開店、あっと言う間に大勢の列が出来ました。その後、チアガールのハツラツとした動き、ダイナミックなダンス、空中での回転や飛行の素晴らしい演技を堪能しました。次によさこい連の演技が始まり、飛び入り参加の小中学校の児童生徒も一緒に楽しい時間を過ごしました。

最後に待ちに待った花火が始まりました。小さく打ちあがる花火、それに続いてナイアガラの滝も点火されました。明るく輝くナイアガラの滝に、歓声とともに三世代交流の夕べは楽しく終了しました。



第42回 石橋校区住民大運動会

令和元年10月13日(日)午前9時～午後3時 石橋小学校

子ども達と婦人会の皆さんのがんばりで、午前中は徒競走、パン食い競争、そして恒例の一斉ジャンプがありました。一斉ジャンプでは石橋校区スポーツ振興会の皆さんのが40回も飛ばれて見事に優勝。

午後からは綱引き、一輪車押しリレー、大玉おくり、騎馬戦、最後に町別対抗リレーが開催されました。今年の総合優勝は旭丘子ども会で、スポーツを通じて地域のコミュニティづくりができた一日でした。



徒競走



パン食い競争



大玉おくり



一斉ジャンプ



玉入れ



町別対抗リレー



防災訓練

令和元年 11月29日(金)
14:30 ~ 16:00

石橋中学校 体育館

今回の防災訓練には石橋中学校、石橋小学校、石橋保育所、万寿荘、白寿荘、近隣地域住民や行政機関等500名以上の方々に参加いただきました。富田池田市長並びに西岡自主防災会会长の挨拶後、東日本大震災時の津波に関するビデオを鑑賞し下記訓練(写真)を実施しました。

誰も助けてくれる人はいないことを念頭に、まず自らを守り、家族、近隣を支援出来る様意識することが必要です。学校関係の皆様のご協力をいただき、地域と力を合わせしっかりとした訓練が出来たと思います。皆様のご理解、ご支援による結果です。ありがとうございました。

(ホームページもご覧ください。)



[石橋地域コミュニティホームページ▶](#)



①避難誘導訓練



②炊出し / 配膳訓練



③テント設営訓練



④避難所開設訓練



⑤各ブースに分かれ、簡易担架作成訓練 / 応急処置訓練(三角巾) / 心肺蘇生 AED 訓練 / 119番通報体験



年末警戒提灯



焼き肉焼いても家焼くな!
火の用心・マッチ一本火事のもと!

年末の防犯見回り



12月27日、池田市警察署長のご挨拶をいただいた後、防犯委員や地域の皆さんとともに、地域の防犯見回り活動を行いました。地域の皆さんとお互いに声を掛け合って、よりよい街にしていきましょう。



とんど祭り

年明け1月12日、石橋小学校PTAの皆さんや地域の皆さんのご協力により、恒例の新年とんど焼きが行われました。お神酒を上げた後、大きな薪やお正月のしめ縄に火入れが行われ、大きな炎が立ち上りました。その後、豚汁とぜんざいがふるまわれ、子どもからお年寄りまで新年の挨拶や談笑で大いにとんど祭りを楽しみました。



とんど祭り



おもち焼き



豚汁・ぜんざい炊出し中

